

# 令和4年第4回定例会 一般質問通告一覧表

質問 順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	野上 香代子	移住・定住について	・移住希望者の推移について	町 長
			・移住体験住宅の利用状況は	
			・体験住宅利用の広報活動は	
			・体験住宅を利用した人の利用目的で一番多い意見は何か	
			・体験住宅を利用後、定住に結びついた案件はあるか	
			・定年退職者のUターンに力を注ぐ考えは	
		紅葉無料シャトルバスについて	・紅葉無料シャトルバスの目的は	町 長
			・紅葉無料シャトルバスの利用状況は	
			・コミバスとの併用の考えは	
		長者原周辺の駐車場について	・紅葉シーズンに路肩駐車が目立つが現状把握しているか	町 長
			・駐車場増設の考えは	
		園児送迎の対応について	・送迎バスの乗降者点呼方法は	町 長
・休園者の確認方法は				
・園児への事故防止対策はどうしているか				
豪雨災害復旧について	・道路、河川の復旧進捗状況は（概要）	町 長		
	・農地の復旧進捗状況は（概要）			
2	佐藤 明郎	小学校の配置計画	・少子化の今後の見通しはどうか 出生数、結婚祝い金実績、若年層の移住	町 長
			・児童の平等な教育を受ける権利とは 基本地区1校の方針を6校を維持すると改めた要因は何か	教育長
		総合サービスの設立と高齢者対策の現状	・総合サービス設立に向けた住民説明会で示したメリットは何であったか	町 長
			・現に高齢化時代をむかえ、支援策にどうつながっているのか	

# 令和4年第4回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者																		
3	麻生 良典	健康とくらしの調査	・介護予防の現状と課題は何か	町 長																		
			・課題解決や対策立案のために日本老年学的評価研究に期待していることは何か																			
			・調査で着目する項目は何か。九重町で追加項目はあるか																			
			・委託費用の総額はいかほどか。費用対効果への考えは如何か																			
		デジタル格差の解消	・これまでのデジタル活用支援員育成の結果と課題は何か	町 長																		
			・ソフトバンクとの協定で町民の情報活用能力向上のために行うことは何か。高齢者以外への対応は如何か																			
			・協定の期間と費用は																			
			・デジタル化支援でどのような町をつくるのか																			
		行政施策の立案評価	・行政運営DX化の現状と展望の内容を伺う	町 長																		
			・EBPMをどのように評価しているか																			
4	佐藤 博美	九重町の将来像は	・EBPMを施策や事業の立案と評価に活用する考えはあるか	町 長																		
			・20年後九重町は存続できるのか、方針を問う																			
		定住対策	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;"></td> <td style="width: 35%; text-align: center;">2020年</td> <td style="width: 35%; text-align: center;">2040年</td> </tr> <tr> <td>人口</td> <td style="text-align: center;">8,860人</td> <td style="text-align: center;">5,822人</td> </tr> <tr> <td>農業をする人</td> <td style="text-align: center;">1,000人</td> <td style="text-align: center;">383人</td> </tr> <tr> <td>建設業で働く人</td> <td style="text-align: center;">413人</td> <td style="text-align: center;">119人</td> </tr> <tr> <td>医療、福祉で働く人</td> <td style="text-align: center;">414人</td> <td style="text-align: center;">189人</td> </tr> <tr> <td>5歳未満の子ども</td> <td style="text-align: center;">275人</td> <td style="text-align: center;">158人</td> </tr> </table>		2020年	2040年	人口	8,860人	5,822人	農業をする人	1,000人	383人	建設業で働く人	413人	119人	医療、福祉で働く人	414人	189人	5歳未満の子ども	275人	158人	町 長
				2020年	2040年																	
		人口	8,860人	5,822人																		
		農業をする人	1,000人	383人																		
		建設業で働く人	413人	119人																		
		医療、福祉で働く人	414人	189人																		
		5歳未満の子ども	275人	158人																		
・町有地の分譲、どう進んでいるか																						
自主財源の確保	・空き家バンクの登録数の推移は	町 長																				
	・ふるさと納税の取り組みは																					
	・吊橋等観光施設への投資は																					
			・農業活性化、道の駅等の取り組みは																			

# 令和4年第4回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
5	増田 裕子	これまで一般質問で質問・提案してきたことについての現状と方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害に強い町づくり</li> <li>・避難所の整備</li> <li>・役場組織体制の見直し</li> </ul>	町 長
			<ul style="list-style-type: none"> <li>吊橋の新たな活性化施策</li> <li>・町民を無料化して再活性化を促す</li> <li>・周辺にアスレチックパーク等の企業を誘致する</li> </ul>	町 長
			<ul style="list-style-type: none"> <li>コミバスの利便性</li> <li>・高校生料金の改定（子育て支援の一環として）</li> <li>・今後のダイヤ改正にむけた考え方</li> </ul>	町 長
6	岐部 俊哉	带状疱疹の罹患状況について提案「带状疱疹予防接種費用に対する助成を行う」	・九重町で50歳以上の人口が占める割合は	町 長
			・その中で带状疱疹に罹患した患者数の調査は	
			・带状疱疹ウイルス・ヘルペスウイルスについてどのような認識を持っているか	
			・带状疱疹ワクチンの助成を行っている県内の自治体はあるか	
			・行っている自治体は任意の予防接種に対してなぜ助成していると考えるか	
			・認知症の診断と把握はどのようにしているか	
			・地域包括支援センターの介護予防事業と日常支援総合事業の目的は何か	
			・アルツハイマー病患者の把握はできているか	
			・認知症の主原因の7割を占めるアルツハイマー病について 九重町で現在行っている支援策はあるか 県や市町村で行っている支援策はあるか	
		・带状疱疹ウイルスとアルツハイマー病の相関関係について町が把握していることは何か		
・带状疱疹ワクチンの助成に意義を持てるか				
		町有林活用について	・町有林の活用状況について 昨年の第4回定例会で質問した内容の事後の経過は	町 長

# 令和4年第4回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
7	岩尾 茂樹	町の活性化について	“夢”大吊橋を核とした観光振興について ・施設のリニューアルや周辺地域の再開発をすべきではないか	町 長
			町の核、中心地づくりについて ・日常の買い物等ができ、農産物の直売や観光客の受け入れ拠点となるような施設の確保が必要ではないか	町 長
		小中学校の存続について	児童、生徒の確保について ・少子化への対応策は（給食費の無償化や高校生までの医療費の無償化、安心安全な食材の使用、住宅の確保等）	町長 教育長
8	大津留 敏加	町道について	・維持管理について 地元行政区の管理の内容 支障木の伐採の状況 側溝土砂の清掃（地元支援について） 年に1回全線パトロールはできないか	町 長
		組織機構について	・10課30グループはどうなったか ・職員の定員管理134名の目標は	町 長
		地区集会所について	・緊急時の避難所として 情報収集設備は	町 長
		火山噴火について	・登山者対策（避難壕はどうなったか） ・登山口周辺の対策	町 長
		観光について	・来年度の大吊橋活性化事業について ・トレッキングコースの考えは	町 長
		空き家対策について	・空き家の調査について ・空き家に住む野生小動物（駆除や感染症）について ・危険家屋の対応は	町 長
9	菅原 美好	今後の自主財源確保	地熱開発 ・町主導でバイナリー発電を検討しては日本一の田舎づくり（町づくり）なる ・町施設すべての電気料はいくらぐらいかかっているのか	町 長